

# 教育長報告

## 1 報告事項

平成19年第3回沖縄県議会(9月定例会)における質問・答弁概要について

## 2 事項の説明

○ 平成19年9月19日に開会した平成19年第3回沖縄県議会(9月定例会)における代表質問、一般質問において主に次のような質問等があった。

### 主な質問事項

- (1) 高校歴史教科書記述検定問題について：國場幸之助、當山弘、前島明男、喜納昌春、渡嘉敷喜代子、前田政明、新川秀清、当山全弘、兼城賢次、玉城義和、嘉陽宗儀、赤嶺昇、小渡亨
- (2) 30人学級の実施計画に向けた検討内容及び進捗状況について：当銘勝雄、前田政明、渡嘉敷喜代子、当山全弘、嶺井光、赤嶺昇
- (3) 義務教育費国庫負担制度の負担率を2分の1に戻すことについて：嶺井光
- (4) 文部科学省の教職員増員計画のねらいについて：嶺井光
- (5) 教職員の病気休職が多い原因について：当銘勝雄、渡嘉敷喜代子、狩俣信子
- (6) 学校現場の勤務実態調査の実施について：当銘勝雄、渡嘉敷喜代子
- (7) 45分間の休憩時間について：渡嘉敷喜代子
- (8) 市町村立学校における労働安全委員会の設置について：当銘勝雄、渡嘉敷喜代子、狩俣信子
- (9) 教職員評価システムの苦情審査委員会の構成について：狩俣信子
- (10) 「全国学力テスト」の結果の取扱いについて：渡嘉敷喜代子、玉城義和、嘉陽宗儀、仲田弘毅
- (11) 学力向上対策の成果について：仲田弘毅
- (12) 改正教育基本法の新たな理念及び地方公共団体の取り組みについて：國場幸之助
- (13) ゆとり教育の見直しについて：國場幸之助
- (14) 歴史・文化教育の評価と取組について：前島明男
- (15) 米軍車両の県立学校侵入の概要と対応について：佐喜真淳、渡嘉敷喜代子、兼城賢次
- (16) 建築申請の遅れに伴う教育施設工事への影響について：佐喜真淳、内間清六
- (17) 学校施設の老朽化の把握について：嘉陽宗儀
- (18) 教育予算の実態と対応策について：嘉陽宗儀
- (19) 就学援助を受ける児童の増加について：当山全弘、吉田勝廣

- (20) 離島・へき地、自宅外通学の生徒の授業料減免制度の改善について：前田政明
- (21) 離島会館の建設について：内間清六
- (22) 教師と親のトラブルの実態と問題点、解決策について：狩俣信子、嘉陽宗儀
- (23) 県内の学校給食における異物混入及び食中毒の実態、原因、対策について：比嘉京子
- (24) 食育の認識及び栄養教諭の役割と任用計画について：比嘉京子
- (25) 学校給食における地産・地消等の取り組みについて：當山弘
- (26) 高校生が牛乳を飲む環境づくり、牛乳の提供、モデル校等について：嶺井光
- (27) 軽度発達障害の実態について：赤嶺昇
- (28) 幼稚園の発達障害児の実態及び受け入れ体制について：赤嶺昇
- (29) 特別支援教育支援員の予算状況について：赤嶺昇
- (30) 教育サポーター制度の次年度以降の見通しについて：赤嶺昇
- (31) 沖縄ろう学校の併設型特別支援学校整備の現状と課題について：狩俣信子
- (32) いじめの件数と実態について：吉田勝廣
- (33) 児童生徒の自転車事故の実態と対応について：嶺井光
- (34) 中高校生の飲酒の実態と取組状況について：嶺井光
- (35) 不登校の県内の実態、原因及び対策について：当山全弘
- (36) 高校中退者の現状、原因と課題及び対策について：前島明男
- (37) 緑ヶ丘中学校・与勝高校一貫教育の現状と課題について：照屋守之
- (38) 全国高校総体開催に向けた準備委員会の組織体制、開催準備経費、施設整備及び選手強化への対応について：仲田弘毅
- (39) 高校生の求人・求職対策について：新川秀清
- (40) 農業高校の就農率の状況：当銘勝雄
- (41) 幼保一元化について：前島明男
- (42) 県立名護商業高校の跡地利用について：玉城義和
- (43) 災害発生時の安全対策及び避難場所としての公立学校施設の状況について：仲田弘毅
- (44) 空手団体の統一に向けた動き及び県の関わりについて：嶺井光
- (45) 空手の重要無形文化財指定に向けた取り組みについて：嶺井光
- (46) 博物館・美術館の開会記念イベント等について：國場幸之助
- (47) 指定管理者と館長との権限等について：國場幸之助
- (48) 北京会同館を修繕し、保存することについて：國場幸之助
- (49) キャンプシュラブ内遺跡の発掘調査に要する期間と文化財保護法の立場について：渡嘉敷喜代子

このうち、「教科書検定問題について」「30人学級実施計画に向けた検討内容と進捗状況について」「全国学力テストの結果の取扱いについて」「市町村立学校における労働安全委員会の設置について」「米軍車両の県立学校侵入の概要と対応について」の答弁要旨は、次のとおりです。

### (1) 高校歴史教科書記述検定問題について

質問要旨： 教科書検定意見撤回を求める県民大会が29日開かれた。撤回の運動は島ぐるみの様相を呈してきた。県民大会は沖縄県民の総意である。所見を聞きたい。

答弁要旨： 去る9月29日の「教科書検定意見撤回を求める県民大会」に11万余の県民が結集し、文部科学省に検定意見撤回を求める声をあげたことは、平和を希求する県民の総意の現れであると改めて実感しました。

仲里実行委員長をはじめ実行委員の皆さま及び多くの関係者に敬意を表する次第であります。

教育行政を預かる者として決意を新たにしたところであります。

また、沖縄戦の実相を正しく後世に伝え、子ども達が平和な国家や社会の形成者として育つためにも、大変意義深いものであったと高く評価しております。

県教育委員会としましては、県民大会の趣旨を踏まえ、今後とも、速やかに検定意見の撤回がなされるよう、関係団体と連携を図って参りたいと考えております。

### (2) 30人学級の実施計画に向けた検討内容及び進捗状況について

質問要旨： 30人以下学級の実施に向けた「検討委員会」の協議状況は、どう進捗しているか。

検討委員会の構成はどうなっているのか。現場の声などを聞くために教職員代表や学識経験者は加えられているか。検討委員会の審議内容は外部に公開してほしいが所見を聞きたい。

答弁要旨： 現在、30人学級制度設計検討委員会を立ち上げ、学級編制の基準に関し、定数の確保方法、少人数指導の更なる充実、実施に伴う財政負担、市町村教育委員会との連携、施設状況調査など実務的な課題について検討しているところであります。

30人学級制度設計検討委員会については、教育指導統括監を委員長に、関係課の課長などで構成しております。

検討委員会は施策の具体的な実施に向けて定数や財政状況等の実務的な課題を検討する庁内会議であるため非公開としております。

### (8) 市町村立学校における労働安全委員会の設置促進について

質問要旨： 学校または市町村教育委員会に労働安全衛生委員会の設置をどう進めるか。

答弁要旨： 労働安全衛生法は、労働者の安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進することを目的としており、学校においても労働安全衛生管理体制

を整備することを義務づけております。

県教育委員会としましては、これまで全国労働衛生週間（10月1日～7日）の周知や、市町村教育委員会教育委員長・教育長研修会等で、労働安全衛生管理体制の整備の促進を働きかけてきたところです。

今後とも、安全衛生管理規程の整備等について、市町村教育委員会に対し、積極的に指導・助言してまいりたいと考えております。

#### (10) 「全国学力テスト」の結果の取扱いについて

質問要旨： テストの結果を公表して、指導に生かしていくことが言われているがどうか。学校序列化につながるような結果の公表はすべきでないが、どうするか。

答弁要旨： 調査結果の公表にあたっては、文部科学省は、国全体の状況がわかるものを公表し、県教育委員会としましては、県全体の結果についてのみ公表する予定であります。

なお、市町村教育委員会に対しては、学校の序列化や過度な競争を煽るような公表にならないよう、文書による通知等により指導を徹底しているところであります。

また、学力テストの結果の活用については、児童生徒の学力の状況と生活実態調査等との相関関係において、全国との比較をとおして、客観的に課題を把握し、改善策を策定するための資料として活用していきたいと考えております。

#### (15) 米軍車両の県立学校侵入の概要と対応について

質問要旨： 去る7月にうるま市県立沖縄高等養護学校敷地内への米軍装甲車の侵入及び8月の県立前原高校校庭への米軍車両の侵入について、その概要と県の対応について聞きたい。

答弁要旨： 去る、7月18日に県立沖縄高等養護学校に米軍装甲車が侵入し、8月6日には県立前原高等学校に米軍2トントラックが侵入するという事態が発生しました。

県教育委員会といたしましては、外務省沖縄事務所と那覇防衛施設局に「米軍へこのような暴挙に対して強く抗議し、再発防止の徹底を申し入れるよう」強く要請しました。

また、在沖米海兵隊基地司令部に対して、「度重なる傍若無人な行動に心の底から怒りを感じ、このような許し難い暴挙の再発防止に向けた教育の徹底を求め」と強く抗議し、要請したところであります。

○ 文教厚生委員会において以下の条例、陳情及び所管事務調査の審議が行われた。

条 例

乙第8号議案 学校教育法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例 (可 決)

陳情新規7件

陳情第 90号 高校歴史教科書の検定意見書に関する陳情 (採 択)  
陳情第 93号 文部科学省による歴史教科書の沖縄戦記述の歪曲に関する陳情 (採 択)  
陳情第 99号 義務教育費国庫負担堅持及び2分の1復元を求める陳情 (継続審査)  
陳情第100号 「労働安全衛生委員会」の設置を求める陳情 (継続審査)  
陳情第101号 「全国学力・学習状況調査」の公表等に関する陳情 (採 択)  
陳情第102号 「30人以下学級実現」に関する陳情 (継続審査)  
陳情第112号 「栄養教諭」の配置促進に関する陳情 (継続審査)

陳情継続(28件のうち)審議で未了となったもの

陳情平成18年第 66号 「教育基本改正法案」の慎重審議を求める陳情  
陳情平成18年第 96号 政府提出教育基本法案の廃案を求める陳情

所管事務調査(教育及び学術文化について)

未成年者の飲酒防止について (議員提出議案決定)

○ 少子・高齢対策特別委員会において以下の陳情の審議が行われた。

陳情継続2件

陳情第115号 「認定こども園」の認定基準の条例化に関する陳情 (継続審査)  
陳情第116号 「認定こども園」の認定基準の条例化及び実施に関する陳情 (継続審査)

○ 米軍基地関係特別委員会において以下の陳情の審議が行われた。

陳情新規3件

- 陳情第 91号 県立前原高等学校への米軍車両無断侵入に関する陳情 (採 択)  
陳情第 92号 県立前原高等学校への米軍車両無断侵入に関する陳情 (採 択)  
陳情第 94号 教育施設への米軍装甲車等の無断侵入に関する陳情 (採 択)

陳情継続3件

- 陳情第 118号 ボーリング調査の中止と、「普天間飛行場代替施設建設事業に係る環境影響評価方法書に関する意見の概要」の取り扱い等に関する陳情 (継続審査)  
陳情第 154号 ボーリング調査の中止と、「公共用財産使用協議」の同意取り消し、「普天間飛行場代替施設建設事業に係る環境影響評価方法書」のつくり直しを求める陳情 (継続審査)  
陳情第 46号 普天間飛行場代替施設のいかなる案にも反対する陳情 (継続審査)

※県教育委員会関係の議決条例等の状況 (平成19年10月15日 本会議)

乙第8号議案は、全会一致で原案のとおり可決された。

議員提出議案第7号「未成年者の飲酒防止に関する宣言決議」は、全会一致で原案のとおり可決された。

各関係陳情の審査の結果は、全会一致で各委員長の報告のとおり決定された。